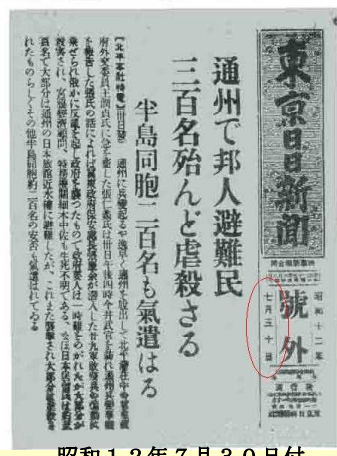
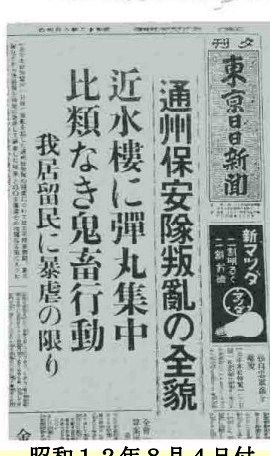


寸鉄を帯びぬ無辜の同胞が無慈悲に惨殺された無念と慟哭の「7・29」を忘れるな!!

通州事件80周年

記憶と慰霊の国民集会

平成29年(2017年)7月29日(土)



①靖国神社昇殿参拝と慰霊祭

②記憶と慰霊の国民集会

80周年行事のご案内

■ ①靖国神社昇殿参拝と慰霊祭

12時30分靖国神社参集殿集合／午後1時昇殿参拝と慰霊祭 【参加費】千円

■ ②記憶と慰霊の国民集会

午後3時受付開始／3時30分開演(終了5時40分)

新国際ビル9階(日本交通協会大会議室)千代田区丸の内3-4-1 ☎03-3216-4081

【交通】JR有楽町駅「国際フォーラム口」から徒歩3分

地下鉄有楽町線有楽町D3出口直結(新国際ビルの玄関から会場まで3分)

【参加費】2千円 ★参加予約不要(直接会場にお越し下さい)

■ プログラム ■

＜総合司会＞佐波優子

【プロローグ】通州事件とは何だったか(ビデオ上映10分)

＜呼びかけ人代表あいさつ＞ 加瀬英明

【第1部】通州事件関係者が語る事件の真相! <コーディネーター> 皿木喜久

加納満智子「通州の奇跡 母の胎内で銃弾の中を生き延びた私」

石井 葉子「血染めの手帳に辞世の句を残した伯父の最期」

奈良 保男「事件後最初の救援部隊を指揮した父が見たもの」

【第2部】<リレートーク>通州事件がわれわれに問いかけるものは何か

＜登壇者＞ 加藤康男 阿羅健一 小堀桂一郎 北村稔 緒方哲也

ペマ・ギャルポ オルホノド・ダイチン 三浦小太郎 藤岡信勝

＜閉会のあいさつ＞ 宮崎正弘

主催 通州事件80周年行事実行委員会(呼びかけ人代表・加瀬英明)
連絡先 112-0005東京都文京区水道2-6-3つくる会方「80周年実行委員会」
☎ 03-6912-0047 FAX 03-6912-0048 メール tsusyu80@gmail.com

通州事件80周年 記憶と慰霊の国民集会のご案内

7月29日は、通州事件80周年の忘れられない日に当たります。

盧溝橋事件から3週間後のこの日、通州に在住していた四百人の日本人同胞は、本来居留民を守る任務をおびていた地方政府の支那兵により突如、襲撃されました。

青竜刀と銃剣で武装し、「日本人は皆殺せ！」と怒号する三千人の反乱部隊は、城門を閉鎖した上で、日本人家屋から寸鉄無き無辜の老若男女を次々と引きずり出し、群衆の目の前で全裸にし、撲殺、強姦、陰部刺突、眼球抉り取り、内蔵引き出しなどの天人ともに赦さざる猟奇の蛮行を繰り返しました。処刑場では集団銃殺がなされ、女性多数が惨殺された日本旅館は血の海となりました。民間邦人の犠牲者は225人でした。

詩人・西條八十は、「通州の虐殺 忘るな七月二十九日！」と題する一篇の詩を書き、「堂々正義の膺懲を全うする日ならずしては、かれらの無辜可憐の魂の鬼哭 啾々の聲、北支のかの平原に止むこと無からん」と嘆じました。

残念ながら戦後の日本人は、詩人の声に応えることなく、「七月二十九日」を長い間忘れてしまったように見えます。しかし近年、ありもしない「南京大虐殺」をユネスコの記憶遺産に登録するなど、中国が日本に対する理不尽な「歴史戦」を仕掛けて来るなか、ようやく、通州事件に対する国民の関心が徐々に高まって参りました。

私どもは、事件80周年の区切りのこの日を、関係者の証言に耳を傾け、事件をしっかりと記憶にとどめ、無念のうちに斃れた同胞の慰霊の日とする記念行事を企画しました。また、事件を様々な角度からとらえ、歴史の文脈に位置づけ、仕掛けられた歴史戦に反撃する議論の場ともしたいと考えました。ここに実行委員会を結成して、皆様のご参加を呼びかけることになりました。

企画の詳細は裏面の通りです。ぜひ、万障お繰り合わせの上、13時からの靖国神社昇殿参拝と15時30分からの有楽町新国際ビル9階における国民集会に馳せ参じて下さいますようお願い申し上げます。

平成29年6月吉日
通州事件80周年行事实行委員会

■ 呼びかけ人

加瀬英明（代表） 宮崎正弘（事務局長） 阿羅健一 一宮良範 叡南覚範 小山和伸
加藤康男 菅家一比古 北村稔 ケント・ギルバート 黄文雄 小堀桂一郎
櫻井よしこ 高池勝彦 堤堯 寺島泰三 頭山興助 藤岡信勝 ペマ・ギャルポ

■ 参加団体

アジア自由民主連帯協議会 新しい歴史教科書をつくる会 美し国 英霊にこたえる会
関西宗教懇話会 呉竹会 史実を世界に発信する会 世界連邦日本仏教徒協議会
通州事件アーカイブズ設立基金 日本会議東京都本部 メディア報道研究政策センター

■主 催 通州事件80周年行事实行委員会（呼びかけ人代表・加瀬英明）

連絡先・112-0005 東京都文京区水道 2-6-3 つくる会方「80周年実行委員会」
☎ 03-6912-0047 FAX03-6912-0048 メール tsusyu80@gmail.com